



## うるま市で生まれた名産品 自然の恵みを生かしたものから 独自のアイデアを加えた物まで勢ぞろい

自然や海洋資源に恵まれたうるま市には、自慢の市産品が数多くあります。

このほど「うるま市名産品等選定委員会」は、数ある市産品の中から多産品4品目、特産品5品目、推奨品42品目を選定しました。（審査には、25事業者から85品目が申請）

4月25日、知念恒男市長から名産品に選ばれた4品を生産する事業者に対し、決定通知書が交付されました。認定された製品には、選定されたことを示す、名産品特産品、推奨品」のそれぞれのシールを苜丘に貼り付けるなどして販売することができますようにります。



選定された4品目を生産する事業者へ決定通知書が千渡されました。

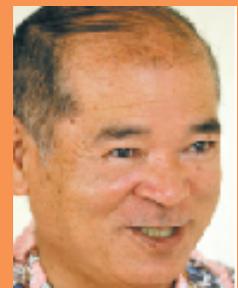
問い合わせ  
観光課 ☎965-5634

平成10年に全国菓子博覧会で金賞を受賞した「みほそまじゅう」。その生みの親がブティ・フルの石川徳義さん。「茶葉の風味や色合いを再現するのに2年かかり。納得できる饅頭ができました」地元はもちろん、他の市町村からも人気です。



ブティ・フル  
いしのかのりよし  
石川徳義 社長

世界一ミネラルが多い塩としてギネスにも認定されている「ぬちマース」。独自の製法を開発し、商品化したのが株式会社ぬちまーすの高安正勝さん。「海水に含まれるミネラルを瞬間的にすべて結晶化できるので、とても体に良い塩なのです」。国際的にも注目されている一品です。



ぬちまーす  
たかやすまさかつ  
高安正勝 社長